



進路だより

第5号

web版

2024年8月23日発行

宮城県東松島高等学校進路指導部

気がつけば

生徒支援チームリーダー

気づけば45歳。人生の半分を折り返す時期を迎え、これまでの半生を振り返ってみると、人生うまくいかないことがたくさんあったなと感じています。

高校卒業後、同級生のほとんどが進学や就職を決め新しい世界へと足を踏み入れるなか、私は大学受験に失敗し、浪人生活。受験勉強を続けなくてはいけないこと、その後に合格を掴み取れるかわからない不安とで、挫折を感じたことを今でも鮮明に覚えています。

私には夢がありました。それは、体育教師になることです。

体育系の大学に入学ができ、夢の実現へ向けて学習に励みながら、野球に没頭する大学生活を送っていました。いよいよ4年生となり、就職活動。迷うことなく、教職の道を選び教員採用試験を受験。2次試験へ進むことすらできず不合格。大学受験に続く2度目の挫折を経験することに。それもそのはず、教師になるために必要な「やるべきこと」をやらずにいたからです。当時の私は、「なんとかなるかな」という思いが強かったと思います。でも、そんなに人生は甘くありませんでした。その翌年、翌翌年も不合格が続きました。

うまくいかなかった理由は何なのか？45歳になった今なら、答えがなんとなくわかるような気がします。「準備」なんだろうなと。

この間、散歩をしていた際に、ある工事現場でこんな表示を目にしました。「段取り八分、仕事二分」。事前に段取りをきちんとしておくことで、仕事の八割は完了したという意味の格言だそうです。何かを成し遂げるためには、たくさんの準備が必要なんだということですね。

先の見えない社会ともいわれ、不安や怖れと向き合っていく世の中ではありますが、自分がやりたいと思っていることへの「準備」にしっかりと時間を割いてほしいと思います。私は、暑苦しく、失敗の多い人間ですが、ちょっとでもみなさんの「準備」に携われたらと思っています。



合同企業説明会が開催されました

7月18日(木)石巻市総合体育館で今年度の合同企業説明会が開催されました。今年は56の事業所が参加し、石巻管内での就職を考えている高校生に事業所の説明をしていただきました。また、7月23日(火)には仙台国際センターで111社が参加して、約800名の高校生が興味のあるブースをまわり、熱心に事業所の話聞いていました。

ここ10年は、高校生の求人倍率が5倍に迫る勢いで、高校生にとっては有利な状況が続いています。しかし、就職という人生の中でも重要なイベントですから、事業所側も高校生も真剣に就職活動に取り組んでいくこととなります。本校でも就職を希望する生徒は、石巻会場か仙台会場のいずれかに参加することを義務付けています。生徒の皆さんには、会社の話を聞いて、働くことや賃金を受け取ることを学んでほしいですし、求人票では伝えきれない、各事業所の特徴なども知ってほしい機会です。

在校生の皆さん、次年度以降はいよいよ皆さんが卒業予定生徒になります。社会に出る不安はあると思いますが、少しだけ勇気を出して、将来の自分のことを考えてみてください。進路指導部がお手伝いをします。



合同企業説明会石巻会場(7月18日)



合同企業説明会仙台会場(7月23日)

進学就職対策講座

8月8日(木)、9日(金)、16日(金)の3日間進学就職対策講座を開催しました。最終日の午後が台風の接近により休講となってしまいましたが、のべ128名の生徒が参加してくれました。さらに昨年度から参加対象を卒業年次だけでなく、中間年次まで広げました。これは、早い時期から進路決定に向けた準備を始めてもらいたいという思いからでしたが、昨年度は1名の参加でした。ところが、今年は6名の中間年次生徒が参加してくれました。進路指導部も生徒の皆さんのその思いに応えられるように、進学や就職のバックアップをしていきたいと思っています。

進学就職対策講座では、面接対策講座「面接なんて怖くない！」を3段階のステップアップで身に付けたり、小論文・作文講座やSPI講座、さらには履歴書特講と銘打って履歴書の書き方講座まで実施しました。

皆さん、少しずつで大丈夫です。進路室に来てみてください。あなたのたくさんの不安を教えてください。一緒に考えましょう。



さあいよいよ就職試験が始まります

毎年とてもドキドキする季節がやってきました。就職試験です。今年も、9月16日から解禁されます。今年は祝日の振替休日ですが、この日に試験を行う事業所もあるでしょう。皆さんに、知っておいてもらいたいことがあります。それは、「**面接は時に学力結果をもひっくり返す**」ということです。もしも、学力試験がうまくいかない時でも、面接試験であなたが思っていることやあなたの熱意をしっかりと伝えることで、内定につながった例はいくつもあります。「私、話すのが苦手だから」と思っているあなた、面接では部屋のスペースや面接官との距離に合った適切な大きさというのがあります。そこを意識してください。あなたの想いを必死になって、相手に伝えることを大事にしてください。卒業予定生徒の皆さん、チューターの先生を活用して練習をしましょう。今のうちにあなたが苦手なことをどんどん洗い出して、本番の就職試験ではあなたの想いを伝えられるようにしましょう。

就職に関する動き

8月26日(月)～9月2日(月)
履歴書作成と完成

9月4日(水)
就職出願書類袋詰め、一斉発送

9月16日(月・祝)
就職試験解禁

スーツ、Yシャツ、靴、カバンなどはこれからずっと使うものです。この機会に一つ揃えてはいかがですか。メモ帳と筆記用具は必須の持ち物です。

入学年次と中間年次の皆さんへ

楽しい夏休みを過ごすことはできましたか。卒業予定生徒の人たちは、進学就職対策講座に参加したり、応募前職場見学に行ったり、専門学校でAO入試を受験したりと、人生の中でもなかなか忙しい夏休みだったと思います。そして、夏休みの頑張りは、必ず実りの秋へとつながっていきます。



ところで、入学年次や中間年次の皆さんは、自分の卒業後を見据えて何かに取り組むことができた夏休みでしたか。例えば、進学就職対策講座に参加して、早くから面接練習やSPI対策に取り組んでくれた生徒もいました。高大接続研究事業で石巻専修大学に1週間通い詰め、たくさんのレポートを書いて経験を深めた生徒もいました。資格取得のために勉強をしていた生徒もいました。さらには、オープンキャンパスに参加して、早い段階から興味のある専門学校を調べている生徒もいました。卒業年次の1年間だけでは、実際にできることは限られています。今できることをやっておくといいですよ。

卒業年次以外の人もおこう！

「進路カルテ」をご存じですか。本校では、入学した時から、卒業するまでのSAや進路指導部と面談をした記録や成績の記録を一人一人のカルテに書き込んで、残しています。ですから、皆さんの進路希望の変化や成績の推移、取得資格、ボランティアなど校内外で活躍したことなども載せてあります。このような記録が進学や就職で作成する調査書に生きてくるんですね。皆さんが在校中に活躍することを願います。

編集後記

この写真は、ある日の東松島高校から見た北側の空です。今まさに成長中の入道雲の写真です。東松島市は東側に海、西側に丘陵地があり、風の流れによって、多彩な雲が見られる場所です。この入道雲もその一つで、毎年北側(廊下側)の空を見上げることが癖のようになっています。

